



放課後連・東京 第4回実践講座

国の制度・放課後等デイサービスが2012年にできました。そのことで、事業所や利用者が急増しています。

ただし、子ども1人当たりの活動時間や指導員の人数をできるだけ少なくするなど、利潤を追求する「もうけ本位」が広がっています。その一方で、活動時間や指導員数を十分に確保することで、財政的な困難におちいつている事業所もあります。こうした「二極化」が生じる原因の根本には、今の制度の仕組みがあります。

障害のある子どもも、放課後や夏休みなどに、心身を生き生きと動かして遊んだり生活したりすることで、たくましさや優しさなど「人格的な力」を培っていきます。そんな、子ども時代にふさわしい放課後活動の実践を創り出していきましょう。そして、社会に発信していきましょう。そのことは、制度の仕組みを改善する運動の大きなエネルギーになるはず。

この講座は、障害のある子どもの放課後活動の実践を学び合うものです。講演と実践記録の検討を行うことで、私たちの実践的な力量を高め合います。講師は、第1回から第3回までと同じく、教育実践と実践記録の第一人者・竹沢 清さん（中部学院大学。愛知県・元ろう学校教師。著書は『子どもと真実に出会うとき』『教育実践は子ども発見』『子どもが見えてくる実践の記録』など）。

事業所の職員の皆さん、ふるってご参加ください！

2017年 **10月29日（日）**

午前11時（受付開始10時30分）～午後4時
国立オリンピック記念青少年総合センター

センター棟4階・402室（小田急線「参宮橋」から徒歩7分）

講師 **竹沢 清**さん（中部学院大学）

受講料 2000円（一般）、1800円（「放課後連・東京」加盟事業所の関係者）



●**申し込み方法** 10月20日（金）までに、電話またはファックス、メールで（お名前、連絡先、事業所名をお知らせください）。当日参加もできます。

●**実践記録を募集!** 実践記録を2本ほど募集します。ワードファイルでA4サイズ4ページ以内で書いてください（短いものでかまいません）。10月5日（水）までに、必ずメールで（実践記録を添付して）ご提出ください（講師が事前に読んで、講義レジュメを作りますので、締め切り日を過ぎないように、ご協力ください）。

■主催 障害児放課後グループ連絡会・東京（放課後連・東京）

■問い合わせ・申し込み先 〒181-0001 三鷹市井の頭 2-21-18 なかよし教室内 藤本
TEL 0422-43-8135 FAX 0422-24-9493 Email kyoushitsu@nponakayoshi.com

■実践記録提出先 〒187-0032 小平市小川町 1-983 ゆうやけ子どもクラブ内 村岡

TEL・FAX 042-344-2448 E mail akanekai@ia8.itkeeper.ne.jp